

高等学校国語科採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点
問一	① 掘	語として採点する。	各2×6
	② だせい		
	③ 新鮮		
	④ ほんぼう		
	⑤ 極端		
	⑥ 路傍		
問二	何かをさがしているときに、そのさがしているものではない別の価値あるものをさがし当てるとのこと。 (48字)	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	14
問三	イ		6
問四	ひとつのことだけに興味をもつと、精神が固まってものの見方が固定的になるため、別の視点で見ることにより、緊張部分をもちながら力を抜いたところもある精神によって行われる創造の機会を失ってしまうということ。 (100字)	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	20
問五	ア 7画目		各2×2
	イ 2画目		
			56

高等学校国語科採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)		採 点 上 の 注 意	配 点	
目	問一	鬼から質草として瘤を取ると言われた時に、大事なものだと思わせるため、瘤だけは許してくれと答えた、機転の利く人物。	問いを正しくとらえていれば、内容は異なっていない。	6	
	問二	指導の手立て	作者が本文の末尾に示した教訓に注目させたり、「右の顔に大きな瘤ある翁」との対比に注目させたりして、表現に即して読み取らせること。	問いを正しくとらえていれば、内容は異なっていない。	8
		発問例	何を目的として、「隣にある翁」は山へ行ったのだろうか。	問いを正しくとらえていれば、内容は異なっていない。	4
	問三	読み比べた古典など	イソップ物語の「肉をくわえた犬」。	問いを正しくとらえていれば、内容は異なっていない。	4
		感じたこと考えたこと	洋の東西を問わず、他者をうらやむことで、かえって望ましくない結果を招いてしまうということが教訓となっている。	問いを正しくとらえていれば、内容は異なっていない。	8
目	問一	a	希望の終助詞	強意の助動詞「ぬ」の未然形 と 意志の助動詞「む」の終止形 「ん」の終止形 もよい。	各4×2
		d	強意の助動詞「ぬ」の未然形 と 意志の助動詞「む」の終止形		
	問二	b	エ		各4×2
		c	ア		
	問三	1	ああ、すばらしい音色だ。人のしわざではあるまい。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていないもよい。	各6×2
		4	早くお上がりください。		
	問四	掛詞	「なぎさ」	意味 「無き」と「落」	順序は問わない。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていないもよい。
掛詞		「松」	意味 「待つ」と「松」		
問五	少将が、切実な思いを抱いて、わざわざ訪ねて来て、やっと姫君を訪ね当てたと思ったのに、姫はいないとの返答を聞き、自分の気持ちが理解されないのを嘆いていること。(78字)		内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていないもよい。	12	

高等学校国語科採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]			採 点 上 の 注 意	配 点	
四	評価の観点	関心・意欲・態度	評価規準	文章特有の表現を味わったり、語句の用いられ方についての理解を深めようとしている。	順序は問わない。 評価の観点と評価規準が対応しているものだけを正答とする。 評価規準については、問いを正しくとらえていれば、表現は異なっていてよい。	各6×3 18
	評価の観点	読む能力	評価規準	文章特有の表現を味わっている。		
	評価の観点	知識・理解	評価規準	語句の用いられ方についての理解を深めている。		
五	問一	a	辞退して		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各3×2
		d	赴いた			
	問二	b	みずから		各3×2	
		c	またあらわる			
	問三	エ			6	46
	問四	将に桀を伐たんとして、光に因りて謀る			6	
	問五	2	誰に相談すればよかろうか		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	
3		わたくしは、そなたを補佐したく存じます				
問六	他人が苦勞して手に入れた天子の位を譲り受けることは、清廉を大切なことだと考える務光には受け入れられないことだったから。(59字)			内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10	